進取

令和３年２月４日
金武小　第１８号
校長 安慶田正人

１年間のまとめ・学年のつなぎの準備

いよいよ二月。一年で一番短い月ですが元気に充実した月にしたいものです。二月は持久走大会、児童委員会の引継、県学力到達度調査があります。今年も持久走大会は、全校一斉ではなく学年ごとの取り組みになりますので、時間に合わせてお子さんの応援をよろしくお願いします。また、五・六年生は県学力到達度調査が行われます。それぞれの学年で基礎基本が定着しているか、学年相応の学力が身についているか確かめます。子ども達は学校での授業や補習指導を一生懸命頑張っています。ご家庭でも、家庭学習の見届け・サインを宜しくお願いします。これから、学期のまとめ、学年のまとめ、学年のたすきを繋ぐ取り組みも進めていきます。児童一人ひとりが自分自身を振り返り新たな成長の足跡を刻むことができるように頑張っていきます。

さて、まだまだコロナ感染防止対策を継続していかなければならない状況です、ご家庭でも手洗い、うがい、部屋の換気に気を付け予防に努めてほしいと思います。よろしくお願いいたします。

ようこそ！金武小へ！

はじめまして、通級指導教室担当の儀武由貴先生に代わって二月一日より勤務することになりました新垣朋美（あらかきともみ）です。金武小の元気いっぱいの子ども達と過ごせることを楽しみにしています。どうぞよろしくお願いします。

食べることの重要性を感じること

食べることは活動の源であり、生きる力を支える大切な行為です。栄養のバランスを考え、しっかりと食べることが重要な時代となり、『食育』が提唱されています。

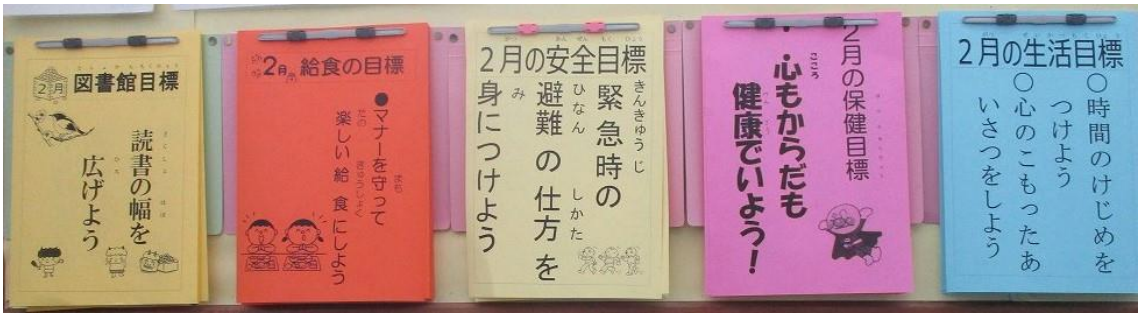
それらを担っているのが『学校給食』だといっても過言ではありません。好き嫌いなく、しっかりと食べている子は、生き生きと輝いています。家庭においても、子どもと「食べる」ことについての意義を話し合ってみてはいかがでしょうか。

あいさつの大切さを家庭から　～校長の思い～

「おはようございます」元気な声が学校に響くとき、一日の始まりが清々しい気持ちになります。令和二年度のスタートに校長講話であいさつの大切さについて子ども達に話しました。人として成長し大人になり、人との関わりの中で大切なことは「礼儀→あいさつ」ということ。一年を振りかえるこの時期に、自分自身のあいさつは、習慣化しているだろうか？（学校ではどうだろう？家庭ではどうだろう？）

毎朝、校門前であいさつに立っていただいている民生児童委員のみなさんは、金武小の子ども達が進んであいさつのできる子になってほしいという思いから活動を続けています。感謝ですね！

あいさつは、日頃から意識して続けていかなければ定着は難しい、だからこそ学校だけでなく、生活の基盤である「家庭」での当たり前になってほしいと思います。あなたの家では「あいさつ」響いていますか・・・



２月の目標